

■会長挨拶

時が過ぎ、春が来て、今年も卒業シーズンを迎えようとしています。

本来ならば、寒かった季節から一歩抜きで春への息吹きで囲まれた素晴らしい時期であります。

ところが、昨年のこの時期と変わらない、新型コロナという世界的な流行の中での卒業シーズンになりました。皆様の先輩が受けた全く厳しい環境が今も続いています。宮崎大宮高校在学中、皆さんは二年次、三年次と二年間は、コロナ問題の悪条件の中で、高校生活を送らざるを得なかったことになりました。

一月に行われた「大学入学共通テスト」も、悪条件の中でチャレンジされました。テレビ等のニュースでその状況を見ていましたが、大変な苦しみを乗り越えてがんばられました。翌日の新聞には皆さんが受けられた全問題が掲載されていました。虫眼鏡をとりださないと見えない小さな文字でした。

私も英語の問題に興味があり、チャレンジしてみました。

しかし、10分もすると上下の臉が仲良くなり、あきらめていました。皆さんは、二日間にわたって全問題に挑戦されました。素晴らしいことだと思います。結果も大切ですが、真剣に立ち向かおうとしていくその姿勢こそ、大きな価値があるのです。「十八歳の青春」皆さんだから経験できる、人生の大きな財産になる経験をされました。その後はさらに、自分の将来と直結していく大学への門を、あるいは社会への門をたたかれ、それぞれの道を獲得され、明日の「栄えある卒業式」に向かおうとされています。校長先生はじめ、宮崎大宮高校全職員の最大限の配慮された厳粛な思いを込めた卒業式が待っています。高校生活最大の行事です。

そしてかけがえのない三年間を過ごした友人たちとも最後になります。体全体でその思い出を吸収する卒業式をお過ごしください。

今日は、「弦月同窓会入会式」です。全国各地で活躍している先輩は五万人を越す県内はもちろん、全国的にも有数の伝統を誇る同窓会です。自信と誇りをもって入会をしてください。心から大歓迎いたします。

個人的なことになりますが、世の中には、多くの歌があります。次から次へと新しい歌が作曲され、流行していきます。私は高齢ですから、昭和に歌われた歌に興味があります。曲も大切ですが、作詞されたその詩と曲がマッチしてヒット曲になるようです。

私がいいなああと今でも口ずさむ曲は、皆さんは知らないでしょうが、作詞 松本 隆、作曲 筒美 京平、歌うのは太田 裕美 「木綿のハンカチーフ」です。

「恋人よ僕は旅立つ」で始まります。二人の対話が一番、二番、三番となって曲が構成されています。

都会に行って、私は頑張ります。君への素晴らしい贈り物を贈る努力をします。半年が過ぎ、君への指輪を買いました。私の写真を送ります。スーツもこんな立派なものを買

ました。だんだん都会に慣れました。毎日愉快地過ごしています。なんとなく変わっていくあなた、都会の優れた贈り物も大切ですが、わたしが望むのは、いつまでもいつまでも、旅立つ前のあなたの純朴な心、涙拭く、素朴な「木綿のハンカチーフ」ください！

私個人の好きな曲を紹介して申し訳ありません。もしお暇が出れば、思い出してスマホを開いてみれば、出てくるのかもしれない。

再度、みなさまの宮崎大宮高等学校弦月同窓会への入会を、全国みんなの会員で歓迎いたします。

令和4年2月28日
宮崎大宮高等学校弦月同窓会
会長 内藤 泰夫

■入会者代表挨拶

私たち第74回卒業生の弦月同窓会入会に際しまして、心強いお言葉をいただき、ありがとうございました。

明日、私たちは、この宮崎大宮高等学校を卒業し、弦月同窓会の仲間入りをします。長い伝統を持つ弦月同窓会の一員になれることを心より嬉しく思います。

大宮高校での3年間は、多くの成長を実感できた時間でもありました。未来への選択肢を広げ、生徒の自主的な判断を後押しし、様々なことに挑戦させてくださった先生方の温かなご指導に感謝しています。

また、ひとりひとりの決断によって出会えた仲間達。豊かな個性とそれを受け入れてくれる優しい心。この仲間に出会えたことで、大宮高校を選んだ自分の判断が間違っていなかったと確信しています。

さて、私たちの高校生活のほとんどが、新型コロナウイルスと闘いながらの生活でした。大会や部活動の中止、行事の規模縮小、換気・マスク着用の徹底と、息苦しさやもどかしさ、やるせなさを多く感じてきました。しかし、「自主・自律」の精神を育み、このような経験をしてきた私たちは、積極的に明るい未来を求め、どんな局面にも向き合い、困難さえも乗り越えていくことができると思います。

この歴史ある宮崎大宮高等学校で学んだ多くのこと、そして弦月同窓会の先輩方が受け継いでこられた伝統を道標に、志高く努力しつづけることをお誓いして、弦月同窓会入会式の挨拶といたします。

令和4年2月28日

第74回卒業生代表

甲斐 心



※ご挨拶をされる内藤会長



※記念品授与：受領者代表の伊藤海晴さん



※入会者代表挨拶をされる甲斐心さん

以上